

日時:10月31日(土)7:30～8:20

会場:第7会場(国立京都国際会館 1F Room D)



緑内障治療は長い旅路

～緑内障の病態と薬物治療の秘訣!～

座長

本庄 恵 先生 (東京大学 教授)



人生100年時代と言われるようになり、目の健康寿命を延ばすことが注目されています。緑内障に関しても、その進行を軽減させることにより、生涯にわたり視機能を維持したいものです。ご存じのように、緑内障には多くの病型があり、その診断と治療、そして長期にわたるアドヒアランスが重要です。

今回のセミナーでは、緑内障の病態と薬物治療に焦点を当てて企画いたしました。

羽入田明子先生より、緑内障とライフスタイルにフォーカスした「進行予防の秘訣」についての知見を、そして徳田直人先生より、緑内障薬物治療における「継続の秘訣」についてご講演いただきます。メインテーマである「緑内障治療は長い旅路」の言葉通り、患者さまとともに生涯にわたる道のりを歩んでいけるよう、皆様と深く学び合いたいと思います。

講演I

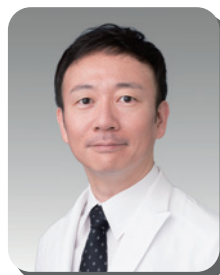
羽入田 明子 先生
(慶應義塾大学 専任講師)



「緑内障とライフスタイル：
進行予防の秘訣とは!？」

講演II

徳田 直人 先生
(聖マリアンナ医科大学 准教授)



「緑内障薬物治療：
継続の秘訣とは!？」

